



# 住まいの伝言板12月号



◆平成30年度 被災建築物応急危険度判定講習会 開催のご案内
◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習
◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)
◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内
◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】ご案内
◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会
◇平成30年度第2回福岡県被災地危険度判定士養成講習会開催
◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会
◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」
◇ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集
◇ 新設住宅着工統計(平成30年10月分)

## ◆ 平成30年度 被災建築物応急危険度判定講習会 開催のご案内

先の兵庫県南部地震のおりに、全国の地方公共団体等の支援を受けて、日本で初めて本格的に実施された、「被災建築物応急危険度判定」とは、地震直後の余震等による二次災害を防止する目的で被災建築物を調査し、その結果を罹災者に下図のような標識の掲示で知らせて注意を促すことを言い、この調査を行う資格者を「被災建築物応急危険度判定士」と言います。色々な職場に働く建築技術者の皆様が、応急危険度判定技術を習得し、地震時の判定業務を担える資格を備えておくことは、一般市民の信頼に応え、建築技術者の社会的地位の向上に寄与するものであることをご理解されまして、一人でも多くの建築技術者の方々が判定士資格を取得されますようお奨めいたします。福岡県では、資格者養成講習会が平成7年度から実施されており、すでに2,500名の建築技術者の方々が判定士として登録されています。しかしながら、万一の地震を考えますと、さらに多くの判定士を養成する必要がありますので、毎年応急危険度判定技術を習得していただくための講習会を、福岡県・北九州市・福岡市・久留米市から委託を受けて開催いたしております。一人でも多くの建築技術者の方が受講・登録して下さいますことをお待ちしております。

◎福岡会場 定員170名 平成31年1月24日(木)  
都久志会館4F 401~404会議室(福岡市天神4-8-10)

◎北九州会場 定員120名 平成31年1月29日(火)  
パークサイドビル9F 大会議室(北九州市小倉北区堺町1-6-13)  
※各会場とも、定員になり次第締め切ります。定員超過により受講をお断りする場合のみご連絡いたします。

### ✪ 受講資格・対象者 ✪

1. 建築士(建築士法第2条第1項)または特定建築物調査員で福岡県内に在住か在勤している方
2. 建築職の公務員(建築に関する実務経験が3年以上)
3. 平成30年度末(平成31年3月31日)更新対象者(登録番号の先頭の数字2桁が13の方)又は期限切れ等で再受講を希望する者(※更新者の講習会受講は更新要件ではございません)

### ✪ 講義内容 ✪

1. 耐震関係の動向について
2. 応急危険度判定マニュアルについて
3. 応急危険度判定士認定申請手続きについて

申込・問合せ先: URL <http://www.fkjc.or.jp/jigyo/okyu.php>

申込書をFAX またはE-mail にてお申込みください。  
E-mailでのお申込みの場合は、申込書を添付の上送信してください。  
※受付後に受講票は送付いたしませんので、直接会場にお越しください。

(一財)福岡県建築住宅センター  
[ 企画情報部 ] FAX : 092-715-5230  
[ E-mail ] [kenshu@fkjc.or.jp](mailto:kenshu@fkjc.or.jp)

# 住まいの伝言板12月号

◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◆平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)

◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】のご案内

◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◇平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成30年10月分)

◆平成30年度 第四期 一級/二級/木造建築士定期講習

◆会場コード: 8A-03

◆講習日: 平成31年2月7日(木)

◆会場: 福岡建設会館7階会議室

◆定員: 150名

◆受講料: 12,960円(消費税込み)[テキスト代含む]

◆受付場所: (公社)福岡県建築士会  
福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館6階  
電話番号 092-441-1867

◆受付日時: 平成30年11月19日(月)~平成31年1月25日(金)  
9:30~16:30(ただし、土曜日、日曜日、祝祭日は除く。)

※講習の受付は申込受付順とし、受講申込者数が定員に達した場合、または極端に受講申込者が少ない場合は、希望する講習地及び講習日で受講ができない場合があります。

申込・詳細: URL [https://www.jaeic.or.jp/koshuannai/teikikoshu/kteiki/h30-kteiki\\_koshu.html](https://www.jaeic.or.jp/koshuannai/teikikoshu/kteiki/h30-kteiki_koshu.html)



# 住まいの伝言板12月号

◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◆平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実 セミナー」(事業者向け)

◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】ご案内

◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◇平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成30年10月分)

## ◆ 平成30年度 長寿命化リフォームセミナー～住まいと暮らしの充実～ 『リフォームビジネスに役立つ4つの取組み・10の実践アプローチ』(事業者向け)

☆ 講義内容 ☆

### 長寿命化リフォーム～住まいと暮らしの充実～について

「住宅をきちんと手入れして、長く大切に使う」ストック時代にふさわしいリフォーム(「長寿命化リフォーム」と呼んでいます)の概要の説明と共に、事業者の皆様がビジネスで活かせる「4つの取組みと10の実践アプローチ」、「消費者から選ばれるリフォーム事業者になるためのポイント」をご紹介します。

### リフォーム支援制度・最新のリフォーム関連情報について

住宅リフォームを対象とした税の優遇措置として、所得税の控除、固定資産税の減額、贈与税の非課税措置、登録免許税の軽減、不動産取得税の軽減があります。各制度の要件、工事証明書の記載方法等を解説します。更に、最新の住宅リフォーム関連情報をご紹介します。

日時： 平成31年1月17日(木) 13:30～16:30(開場13:00)

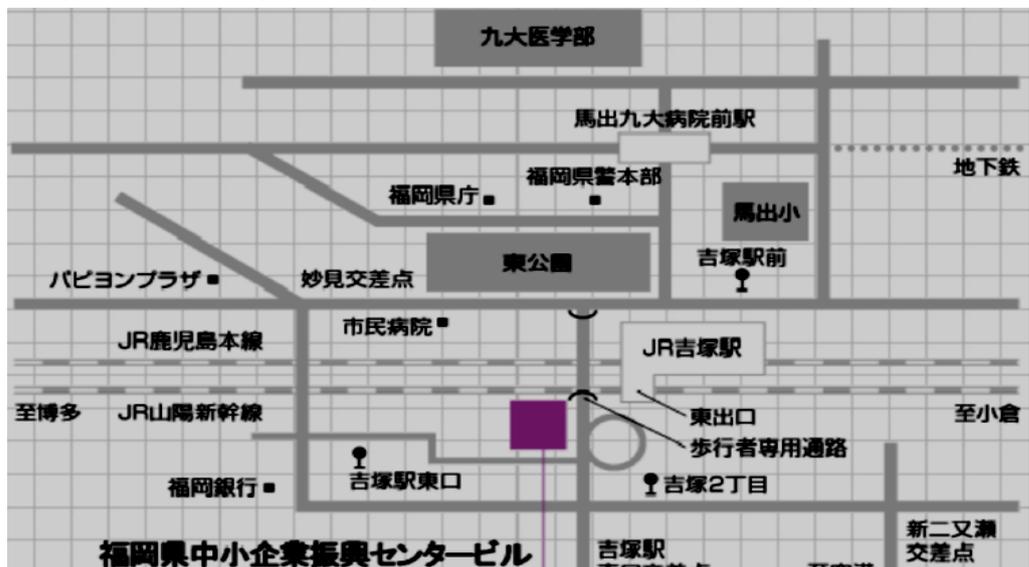
※定員になり次第締切

会場： 福岡中小企業振興センター 3階 301号室  
福岡市博多区吉塚本町9-15

【参加費： 無料 CPD認定講習】

申込・問合せ先： URL [http://www.j-reform.com/event/seminar\\_bus.html](http://www.j-reform.com/event/seminar_bus.html)

福岡県リフォーム推進ネットワーク協議会 ☎： 0120-782-783  
(月～金 10:00～17:00)



# 住まいの伝言板12月号

◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)

◆賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】のご案内

◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◇平成30年度第2回福岡県被災地危険度判定士養成講習会開催

◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成30年10月分)

## ◆ 賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

民間賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応について、皆さまの知識及び理解の向上のため、研修会を全国8か所(全9回)で開催します。本研修会は、国土交通省の補助事業です。あわせて、平成32年4月施行予定の改正民法の賃貸住宅への影響についても解説します。

### ●参加対象者

・消費生活センター・ADR 機関・不動産事業者(管理・仲介業等)・地方公共団体等の皆さま

日時: 平成31年2月8日(金) 12:00~16:10

定員: 100名 ※参加無料

会場: エルガーラホール 7階中ホール (福岡市中央区天神1-4-2)

### ●プログラム (研修時間:12:00~16:10/約4時間10分を予定)

【研修内容】 ※当日は最新版の関連テキストを配布(無料)いたします。

①「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン(再改訂版)」の解説

・退去時の原状回復の費用負担、役立つ判例等

②「賃貸住宅標準契約書(平成30年3月版)」の解説

・改正民法の賃貸住宅への影響等

③「民間賃貸住宅に関する相談対応事例集(改訂版)」の解説

・スムーズな相談対応のためのポイント、トラブルの未然防止策等

### ●研修会参加者によるグループ討議 (16:15~17:15/約60分を予定)

皆さまが日頃の相談業務において抱える課題等を解決するとともに、今後、相談業務に携わる方々が、お互いに情報交換し、気軽に相談できるような関係づくりを目的として消費生活センターや地方公共団体の職員、賃貸住宅の管理・仲介業者、法律の専門家等によるグループ討議(意見交換)を実施します。 ※各会場30名。事前のお申込みが必要です。定員を超過した場合、調整させていただきます。

### ●研修会講師

■升田 純 弁護士 ▶ 升田純法律事務所、中央大学法科大学院教授、「民法改正と賃貸借契約(賃貸管理業者への影響)」ほか著書多数

■犬塚 浩 弁護士 ▶ 京橋法律事務所、「わかりやすい賃貸住宅の原状回復ガイドライン(再改訂版)の解説と判断例」ほか著書多数

■佐藤 貴美 弁護士 ▶ 佐藤貴美法律事務所、「わかりやすい賃貸住宅標準契約書の解説(再改訂版)」ほか著書多数

申込・問合せ先: URL [http://www.shaku-ken.co.jp/ias\\_2007/form\\_adr/adr.html](http://www.shaku-ken.co.jp/ias_2007/form_adr/adr.html)

株式会社 社会空間研究所

Tel 03-3465-9401 Fax 03-3485-2751



# 住まいの伝言板12月号



- ◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内
- ◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習
- ◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)
- ◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内
- ◆平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】のご案内
- ◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会
- ◇平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催
- ◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会
- ◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」
- ◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集
- ◇新設住宅着工統計(平成30年10月分)

## ◆ 平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】のご案内

開催日： 平成31年1月22日(火) 午前 64名  
午後 48名

※受付期間 平成30年12月25日(火)24:00まで

受講資格：「防火設備検査員講習」[学科講習]修了考査の合格者

会場： 福岡県中小企業振興センター  
福岡市博多区吉塚本町9-15

受講料： 27,000 円(消費税込み)(実技講習テキスト代含む)

No.	カリキュラム	時間	備考
1	オリエンテーション	15分	注意事項、検査の流れの説明等
2	テキストとスライドを用いた講習	30分	防火設備一般に関する講義
3	実技講習内容の事前説明 (DVD)	30分	
4	実機を用いた実技講習	100分	実機1台につき8名(2組)で受講
5	受講確認・終了	5分	検査報告書の提出*

申込・問合せ先： URL <http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/bouka/jitsugih30/>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3階  
(一財)日本建築防災協会 防火設備講習 係  
TEL 03-5512-6451 FAX 03-5512-6455





# 住まいの伝言板12月号



◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)

◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】ご案内

◆平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◇平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成30年10月分)

## ◆ 平成30年度 木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

開催日: 平成31年3月1日 ※申込締切 平成31年2月15日

会場: A.R.Kビル 会議室B  
福岡県福岡市博多区博多駅東2-17-5 2階

定員: 40名

### ☆プログラム☆

13:30 開場(受付開始)  
 13:40~13:50 主催者挨拶 (一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部長 高橋雅司  
 13:50~15:40 木造軸組工法による耐火建築物 設計マニュアル(耐火設計Ⅰ)について  
 桜設計集団一級建築士事務所 博士(工学) 安井昇 氏  
 または建築コンサルタント 一級建築士 飯山道久 氏  
 15:40~15:55 休憩  
 15:55~17:10 木造軸組工法による耐火建築物設計 マニュアル(耐火設計Ⅱ)について  
 桜設計集団一級建築士事務所 博士(工学) 安井昇 氏  
 または建築コンサルタント 一級建築士 飯山道久 氏  
 17:10~17:20 木造軸組工法による耐火建築物 設計マニュアル(運用)について  
 (一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部長 高橋雅司  
 17:30 閉場

### ☆受講料☆

会員・・・8,000円  
 一般・・・16,000円  
 受講修了登録無しの方(設計者・工事監理者・自主検査実施者の業務はできません。)・・・8,000円  
 第6版再受講コース・・・5,000円

### ☆受講資格☆

第6版再受講コースは、第5版までのマニュアルで、平成29年3月までに講習会受講された次の方が対象です。  
 1: 受講修了登録番号の下4桁が7371以下の方。  
 2: 耐火大臣認定を利用時の所定の報告等が滞っていない方。  
 ※第6版再受講コースを申込まれて講習会を欠席された場合は、後日最新のマニュアルを含むテキスト一式を送付致します。第6版再受講コースご利用は1回限りと致します。  
 ※修了証の再発行に関しては、技術開発部までお問い合わせください。

申込・問合せ先: URL <https://www.mjkkoushuu.jp/seminar/detail/120>

### 講習会の内容に関して

(一社)日本木造住宅産業協会 技術開発部  
TEL: 03-5114-3012 FAX: 03-5114-3020

### お申し込み手続きに関して

(一社)日本木造住宅産業協会 研修部  
TEL: 03-5114-3016 FAX: 03-5114-3020

# 住まいの伝言板12月号

◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)

◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】のご案内

◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◆平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計 (平成30年10月分)

## ◆ 平成30年度第2回 福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

### ■講習会日時

平成31年2月1日(金) 受付13:30~14:00  
講習会14:00~16:40

### ■開催会場

福岡県庁 3階 講堂(福岡市博多区東公園7-7)  
※駐車場に限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

### ■講師 (公社)全国宅地擁壁技術協会

■対象者 福岡県内の官公庁又は民間企業に勤務されてる方  
本講習会は新規登録者及び更新登録者を対象としています。

■定員 200名 ※締切 平成31年1月18日(金)必着  
(定員に達した場合締切)

申込・問合せ先: URL <http://www.hisaitakuti.jp/index>

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号  
福岡県建築都市部都市計画課 開発第二係  
TEL 092-643-3715 / FAX 092-643-3716



# 住まいの伝言板12月号

◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)

◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】のご案内

◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◇平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

◆「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇ 新設住宅着工統計 (平成30年10月分)

## ◆「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

2006(平成18)年以降の関係法令、諸規準等の制定・改定を踏まえた内容の更新を行うとともに、アスベストが飛散するおそれのある建築部位の隙間や縦穴区画等に対する留意事項とその対策をまとめた事例対策シートを収録し改訂された「既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針2018年版」の講習会です。

✿福岡✿ (定員:100名)

日時: 2018年12月21日(金) 13:00 ~ 17:00

会場: 福岡県中小企業振興センター 2階Aホール  
福岡市博多区吉塚本町9-15

✿料金✿

前払い.....¥9,000(税込) / 情報交流会 正会員: ¥8,000(税込)

※書籍代別

使用テキスト

「既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」

価格: ¥7,020(税込) 情報交流会正会員6,310円(税込)

申込・問合せ先: URL [https://www.bcj.or.jp/c15\\_course/detail.php?sid=521](https://www.bcj.or.jp/c15_course/detail.php?sid=521)

一般財団法人日本建築センター 情報事業部

TEL: 03-5283-0477 FAX: 03-5281-2828

営業時間: 9:15~17:45 ※土日・祝祭日・年末年始等を除く



# 住まいの伝言板12月号

◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)

◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】のご案内

◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◇平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◆平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成30年10月分)

## ◆平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

若年世帯※1又は子育て世帯※2が行う既存住宅の子育て仕様へのリノベーション工事や親世帯と子世帯が近居・同居を行うためのリノベーション工事に係る費用の一部を補助する新たな「リノベーション推進事業補助金」を開始します。

※1 若年世帯:配偶者(婚姻の予約者等を含む)との年齢の合計が80歳以下である世帯

※2 子育て世帯:同居者に18歳未満の者又は妊娠している者がいる世帯

詳細HP (一財)福岡県建築住宅センター <http://www.fkjc.or.jp/kikaku/renove/hojo.html>

受付開始日

平成30年4月2日 ※予算がなくなり次第、受付を終了します。

事業目的

既存住宅の流通を促進するとともに、若年世帯・子育て世帯に対して住宅取得に係る経済的支援を行い、高齢者、子育て世帯等が共に安心して暮らすことができる多世代居住を促進する。

補助要件等

・下表に示すリノベーション工事で、かつ県内の事業者が請負う工事費30万円以上の工事を対象とします。

補助区分	補助対象工事	補助率・限度額
(1) 流通型子育てリノベーション	既存住宅※1購入後に、若年世帯・子育て世帯が行う子育て対応改修※2工事	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円
(2) 流通型近居・同居リノベーション	既存住宅※1購入後に、若年世帯・子育て世帯が親世帯との近居・同居のために行う子育て対応※2改修及び高齢化対応改修※3工事 ※近居は、親世帯居住地の市区町村又は15kmの範囲内	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円 【高齢化対応改修】 補助額1/3、限度額20万円 《最大限度額50万円》
(3) 持家型同居リノベーション	若年世帯・子育て世帯が同居するために、親世帯の住宅に行う子育て対応改修※2工事	【子育て対応改修】 補助率1/3、限度額30万円

※1 (1)、(2)の既存住宅は、建物検査「住まいの健康診断」を実施していることが要件

※2 子育て対応改修とは、居住性向上改修、長寿命化改修、省エネルギー改修、防犯性向上改修

※3 高齢化対応改修とは、バリアフリー対応改修

・対象地域

県が認める住宅支援策を実施する市町村内

・補助対象者

若年世帯又は子育て世帯((2)、(3)の場合は、親世帯も可)

・適用期間

平成28年度から平成30年度まで

・補助戸数

平成30年度は70戸(予定)

このページに関するお問い合わせ先

[住宅計画課](#)

住環境整備係 Tel: 092-643-3734 Fax: 092-643-3737

[jukeikaku@pref.fukuoka.lg.jp](mailto:jukeikaku@pref.fukuoka.lg.jp)

# 住まいの伝言板12月号

◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)

◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】ご案内

◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◇平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◆福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◇新設住宅着工統計(平成30年10月分)

## ◆ 福岡県ゆとりある住まいづくり協議会 新規会員募集

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会は、県民の住まいに対する関心を高め、良質な住宅の供給及び良好な住環境の整備を促進することにより、生活の豊かさを実感できるゆとりある住まいづくりの推進に寄与することを目的に活動している協議会です。

毎年、公営住宅の建設及び団地の自治活動に功労があった方々の表彰を行っています。

福岡県が発注する工事の入札情報を、会員の方々随時メールでお知らせしています。

毎年、住宅や住環境に関する先進事例の現地視察を行います。

## 事業内容

毎年、住宅に関する講習会、講演会を開催しています。

住宅関連等に関する説明会や技術講習会、イベントなどの情報を毎月メールマガジンにて配信し、ホームページに「住まいの伝言版」を掲載しております。

住まいづくりに関する研修会等への助成、1件あたり10万円を上限に助成します。

会 長…福岡県知事

副会長…北九州市長、福岡市長、(一社)福岡県建設業協会会長

会員…行政、公共団体、建築工事業者、設備工事業者、識別工事業者、設計事務所など

・活動内容、年会費等のお問い合わせ先 → E-mail [sumaikyo-1952@fukuoka.email.ne.jp](mailto:sumaikyo-1952@fukuoka.email.ne.jp)

TEL 092-643-3732

・申込、詳細 → <http://www.f-sumai.org/bosyu.html>

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

福岡県建築都市部 住宅計画課内

福岡県ゆとりある住まいづくり協議会



# 住まいの伝言板12月号

◇平成30年度被災建築物応急危険度判定講習会開催のご案内

◇平成30年度第四期一級/二級/木造建築士定期講習

◇平成30年度「長寿命化リフォームセミナー 住まいと暮らしの充実セミナー」(事業者向け)

◇賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会2019のご案内

◇平成30年度 国土交通大臣登録防火設備検査員講習【実技講習】のご案内

◇平成30年度木造軸組工法による耐火建築物設計マニュアル講習会

◇平成30年度第2回福岡県被災宅地危険度判定士養成講習会開催

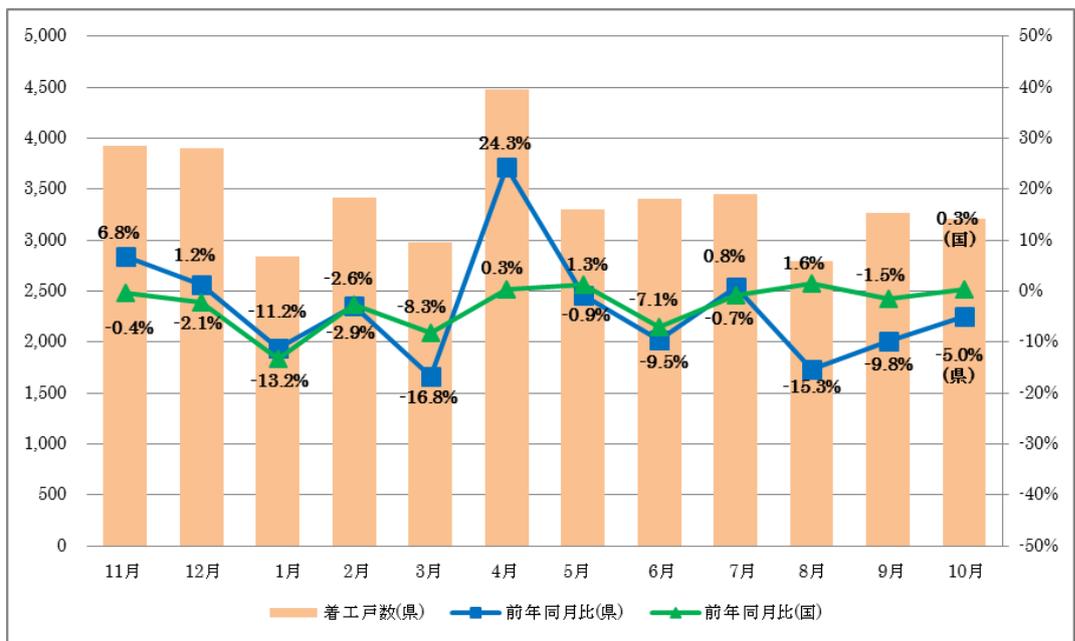
◇「改訂-既存建築物の吹付けアスベスト粉じん飛散防止処理技術指針・同解説2018」講習会

◇平成30年度「福岡県既存住宅流通・多世代居住リノベーション推進事業」

◇福岡県ゆとりある住まいづくり協議会新規会員募集

◆ 新設住宅着工統計 (平成30年10月分)

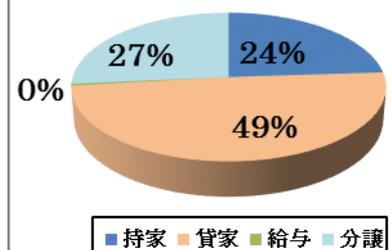
## 新設住宅着工戸数(10月分)



### 10月の新設住宅着工戸数

福岡県の10月の住宅着工戸数は3,212戸、前年度同月戸数を5.0%下回りました。  
 利用関係別では、持ち家系(持家と分譲住宅を足したものは1,620戸、前年度比を7.3%上回りました。貸家系(貸家と給与住宅を足したものは1,592戸、前年度比を14.9%下回りました。  
 また、全国の10月の住宅着工戸数は83,330戸で、前年同月戸数を0.3%上回りました。  
 利用関係別では、持家系では47,343戸、前年度比を6.6%上回りました。貸家系では35,987戸で、前年度比を6.9%下回りました。

### 平成30年10月 利用関係別割合(県)



### 利用関係別新設着工戸数前年同月比

